特別会計

介護保険

地域包括支援センター運営

竹田委員　**令和7年度から町社協に運営が委託された。どういう成果があったか。**

健康福祉課長　職員が地域へ直接出向き、各高齢者の状況に応じた支援を行っていただいた。また高齢者便利帳を作成し、高齢者世帯を中心に配布をしていただいた。地域との関係が深まり、相談支援、介護予防および地域づくりを一体的に進める体制が整ってきたものと捉えている。



公営企業会計

下水道事業会計

転換数と普及率

丸川委員　**単独処理浄化槽や汲み取り便槽から合併処理浄化槽への転換には町の補助制度があるが、令和7年度までの3年間の転換状況はどうだったか。**



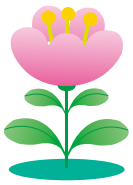
上下水道課長　支援については、転換時の補助、宅内配管への補助等があり、令和5年度8基、6年度12基、7年度11基となった。

丸川委員　**合併処理浄化槽の令和7年度までの3年間の普及率を伺う。**

上下水道課長　公共下水道を含む生活排水処理施設のうち、合併処理浄化槽の構成比率は令和5年度19・2%、6年度19・4%、7年度19・5%となっている。

丸川委員　**普及率は年々上昇しているが、合併処理浄化槽への転換に向けた取り組み状況はどうか。**

上下水道課長　広報紙等でお知らせし、対象となる方へ町の補助制度の紹介を含め文書等で案内をしている。今後も転換に向けた取り組みを進めていきたい。



※ウェルビーイング
身体的・精神的・社会的に全てが満たされた良好な状態

賛成討論

町民のウェルビーイング※の向上を



竹田雅彦 議員

町税は、都市計画税の課税が停止したが、国の定額減税の終了等により令和6年度より2689万円増加し、収納率も97・0%と0・7ポイント上昇した。ふるさと納税も返礼品の条件変更があったものの6702万円となった。今後も収納率の向上、寄付額増へ取り組んでいただきたい。

各施策では、白鷹町社会福祉協議会と連携した地域包括支援センターの運営により、高齢者の総合相談支援を推進した。

全町民への生活応援券の配布や省エネ設備導入への補助など、物価高対策に取り組み、一定の成果があった。

地域づくり推進交付金に「地域防災対応分」が新設され、資機材支援や地域の負担軽減につながった。

小中学校の一人一台端末の更新や町立図書館に小中学生向けの図書整備が行われた。教育環境の更なる充実に期待する。

移住コーディネーターの新設や、マルチワーカーが5人雇用されるなど、今までの取り組みが着実に結果に結びついている。地域の活性化に期待する。各事業の効果を常に検証し、町民のさらなるウェルビーイングの向上のため、各施策の目標達成を切に望む。